

平成29年度の取り組み（変更箇所の抜粋一覧）

変更 下方修正

変更 上方修正

追加 追加

1. 高度急性期病院の確立

| 中項目 | 小項目 | 中期経営計画上で実施するとされていること | 29年度目標(変更前) | 変更 | 29年度目標(変更後) |
|-------------|-----------|--|---|----|--|
| 救命救急センターの充実 | 断らない体制の強化 | 救急車の受け入れを断わることとなった事例を分析し、単年度で改善できるものについては改善し、複数年かかるものについては3年間の中で改善する。 スタッフの充実(救急医の確保、薬剤師) | 救急車受け入れ台数 4,500台 または 三次救急患者1,200人 救急医最低1名確保 | 変更 | 救急車受け入れ台数 4,000台 または 三次救急患者1,200人 救急医最低1名確保 |

2. 安定的な経営の確保

| 中項目 | 小項目 | 中期経営計画上で実施するとされていること | 29年度目標(変更前) | 変更 | 29年度目標(変更後) |
|-------|------------|--|---|----|---|
| 収入の確保 | 診療報酬請求の最適化 | 現状の査定率(0.2%未満)を維持しつつ、高額請求(2,000点以上)の査定減を減少させる。 | 査定率:0.2%未満 高額請求の査定件数:130件 高額請求の査定点数:1,200,000点 | 変更 | 査定率:0.2%未満 高額請求の査定件数:130件 以下 高額請求の査定点数:1,200,000点 以下 |
| | | 退院時要約が全患者について速やかに作成されるよう、医師及び看護師に働きかけを行う。 | 退院日の翌日から起算して10日以内に作成される退院時要約の割合:90% | 変更 | 退院日の翌日から起算して10日以内に作成される退院時要約の割合:90% かつ30日以内に作成される割合:100% |
| | | 診療報酬への対応 | 施設基準の取得可能な項目について対応する DPC II 群病院への復帰に向けた取り組みの実施及び重症度係数の上昇 | 変更 | 施設基準の取得可能な項目について対応する DPC II 群病院への復帰に向けた取り組みの実施及び 診療密度 の上昇 入院期間II越えの割合:25%以下 |
| | その他の収入確保策 | 全入院患者への服薬指導の実施 | 薬剤管理指導料 1,500件 実施率90% | 変更 | 薬剤管理指導料 1,630件 実施率 95% |
| | | 特別食加算の増加 | 特別食加算比率 28% | 変更 | 特別食加算比率 28.5% |
| | | 栄養食事指導件数の増加 | 栄養指導件数 2,400件 | 変更 | 栄養指導件数 3,200件 |
| 支出の削減 | 薬品費率の削減 | 採用薬品の厳密な選定 | 入院・外来収益に占める薬品費の比率10.8%を維持 | 変更 | 入院・外来収益に占める薬品費の比率 10.1% を維持 |
| | | 同種同効品の見直し | 採用品目数:1,220品目以下 | 変更 | 採用品目数: 1,200 品目以下 |

3. 医療の質の向上

| 中項目 | 小項目 | 中期経営計画上で実施するとされていること | 29年度目標(変更前) | 変更 | 29年度目標(変更後) |
|-----------|-------------|---|---|---|---|
| 総合診療施設の充実 | 7対1入院基本料の維持 | 重症度、医療・看護必要度の維持 | 重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者が25%以上入院している | 変更 | 重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者が 28% 以上入院している |
| | 平均在院日数の短縮 | 低侵襲診断・治療の充実 | 短期滞在手術(主な5手術)の平均在院日数 2.8日 内視鏡手術件数 850件 血管内治療件数 850件 | 変更 | 短期滞在手術(主な5手術)の平均在院日数 2.8日 内視鏡手術件数 1,000件以上 血管内治療件数 1,000件以上 |
| | | | 退院調整看護師の積極的な活用 病棟で退院調整ができる看護師の育成 入院前の検査、説明、在宅療養支援等ができる体制の確立 | 退院支援加算 I 件数 月380件 退院後訪問指導件数 月10件 訪問看護ステーション連携件数増加 | 変更 |
| | クリニカルパスの推進 | DPCに適合したクリニカルパスへの見直し(パス改定のチーム:医師・クリニカルパス担当看護師・薬剤師・理学療法士・栄養士・診療情報管理士等) | 見直したパスの数 50種類 パス適用患者数 7,000人 新規パス件数 20件 パス適用率 60% | 変更 | 全てのパスを入院期間II以内にする パス適用患者数 7,000人 新規パス件数 20件 パス適用率 60% |
| | 栄養管理の充実 | 喫食率の増加 | 喫食率 84.5% | 変更 | 喫食率 85.3% |